

# 道場わっしょい!

令和5年

9月17日(日)

開場 9:00 開会式 10:00

in 愛媛

愛媛県武道館

(愛媛県松山市市坪西町551)

## 楽しさいっぱい、柔道祭り

### 経験者から未経験者まで大歓迎

「道場わっしょい!」は、単純に柔道の試合を行うのではなく、礼儀や受け身、日頃のトレーニングをアレンジした団体戦であり、先鋒戦から大将戦まですべて違う試合内容となっています。普段の試合ではなかなか力を発揮できない子どもでも活躍ができる試合イベントです。

全員が主役!

主催:公益財団法人全日本柔道連盟

共催:一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会

主管:一般財団法人愛媛県柔道協会

後援:四国柔道連盟、愛媛県、愛媛県教育委員会、公益財団法人愛媛県スポーツ協会、公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団、愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ ※予定

協力:公益財団法人日本スポーツ協会

### 柔道教室

オリンピックメダリスト・世界チャンピオンから

「世界を獲った技」「柔道の楽しさ」「柔道の本質」を熱血指導



中村 兼三

(なかもら・けんぞう)

1996年アトランタオリンピック金メダル  
1997年世界選手権優勝



宇高 菜絵

(うたか・なえ)

愛媛県西条市  
2014年世界選手権優勝  
2017年世界選手権団体戦優勝



中矢 力

(なかや・りき)

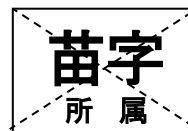
愛媛県松山市  
2012年ロンドンオリンピック銀メダル  
2011年・2014年世界選手権優勝

## 2023 年度「道場わっしょい！」in 愛媛 要項

大会名	2023 年度「道場わっしょい！」in 愛媛
テーマ	「親子の絆」、「柔道の本質」、「道場の発展」
目的	柔道を通じて親子の絆を深め、道場間の交流をはかるとともに、柔道の楽しみを見出し少年柔道の普及・発展に寄与することを目的とする
日時	令和 5 年 9 月 17 日（日） 開場 9:00 開会式 10:00
会場	愛媛県武道館（愛媛県松山市市坪西町 551）
主催	公益財団法人全日本柔道連盟
共催	一般社団法人スポーツひのまるキッズ協会
主管	一般財団法人愛媛県柔道協会
後援	四国柔道連盟、愛媛県、愛媛県教育委員会、公益財団法人愛媛県スポーツ協会、公益財団法人愛媛県スポーツ振興事業団、愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ ※予定
協力	公益財団法人日本スポーツ協会
参加申込締切	令和 5 年 8 月 31 日（木）
申込方法	先着順とし、参加限度数を超えた時点で受付終了とする 申込は申込書（Excel ファイル）に必要事項を記入の上、下記メールアドレスへ提出すること Mail : <a href="mailto:projectdev@judo.or.jp">projectdev@judo.or.jp</a> （申込用紙は全日本柔道連盟公式ホームページより） ◎問い合わせ先 全日本柔道連盟 新事業開発室 TEL 03-3818-4688
参加資格	全日本柔道連盟に道場登録している道場に所属しているものとその家族、友人（最大 48 チーム） ※家族・友人は未経験者も可とする
チーム編成	1・2 年生－1 名、3・4 年生－1 名、5・6 年生－1 名を必ず要した 4 名～7 名の小学生とその保護者で構成する なお、先鋒から副将までを小学生とし、大将は出場選手の保護者が対戦ごとに出場することとする （1）1 チーム 4 名～7 名（小学生 1 年生～6 年生）とその保護者でエントリーする団体戦とし、先鋒・次鋒・五将・中堅・三将・副将までが小学生、大将は代表保護者と小学生のペアの合計 8 名で配置し、以下の競技をリーグ戦形式で 3 試合行う
イベント内容	（2）団体戦は、先鋒から大将まで以下の種目のうちどれか一つで対戦し、勝敗を決する 三将・副将・大将は A、B、C の 3 つのパターンを設定し、いずれかのパターンで実施する ○先鋒 受け身（前・後・左右・前方回転）コンテストを行う <u>※未経験者の出場は不可とする</u> ○次鋒 えび・しぼりレース ○五将 JSPO_ACP : しっぽ取り ○中堅 JSPO_ACP : ひよこの戦い ○三将 打込みコンテスト（礼法後に） A 背負投 B 内股 C 大外刈 ○副将 柔道の立ち技、寝技 <u>※未経験者の出場は不可とする</u> A 柔道の立ち技 B 柔道の寝技 C 柔道の試合（立ち技・寝技） ○大将（子どもと試合場の場内外の境界線のラインを往復する。往路と復路を違う競技で行う） A おんぶダッシュと手押し車 B 手をつないで片足跳びと手押し車 C 背中合わせで腕を組んでサイドステップと手押し車
団体戦進行方法	団体戦はリーグ戦とする。試合は 4 試合場にて行い、全ての試合進行を同時に行う 先鋒の返事・礼法・受け身コンテストは、返事一声の大きさと切れの良さ、礼法一形と間、受け身一柔らかさと

## 2023 年度「道場わっしょい！」in 愛媛 要項

表彰 ゼッケン	<p>形を採点の基準とする</p> <p>次鋒の返事・礼法・えびとしぼりレースは返事一声の大きさと切れの良さ、礼法一形と間、えび・しぼりレース一形とスピードを採点の基準とする</p> <p>五将の JSP0_ACP・しっぽ取りでは、赤帯を帯またはズボンに挟み、片手（お互い右手）で握手をし、「はじめ」の合図で帯を取りあう。手が離れた場合は「待て」、1 分間で勝敗が決しない場合は、「じゃんけん」にて必ず勝敗を決する。</p> <p>中堅の JSP0_ACP・ひよこの戦いでは、しゃがんだ状態で、両手で両足首を持ち、その状態で歩き、肩や背中を使って相手を倒す。制限時間は 1 分とし、1 分間で勝敗が決しない場合は、「じゃんけん」にて必ず勝敗を決する。</p> <p>三将の打込みコンテストは、技ごとに「くずし→つくり→形」をスムーズにできているかを採点の基準とする。</p> <p>副将の柔道の試合時間は立技・寝技ともに 2 分の流しとし、時間内に決着がつかなかった場合は判定にて優劣を決する</p> <p>A. 立技のみの試合の場合は、通常の試合に準じて行い、B. 寝技のみの場合は、礼法後、両膝立ちで向かい合い、組み合った状態から開始する。</p> <p>五将・中堅・大将は、それぞれの種目で勝ち負けを決定する</p> <p>各リーグで 1 位となったチームを表彰する</p> <p>(1) 各自で下記のとおりで縫い付けること</p> <p>(2) 布地は白色（晒太綾）で、サイズは、横 30cm～35cm、縦 25cm～30cm</p> <p>(3) 上部 2/3 に苗字、下部 1/3 に所属名を表記する</p> <p>書体は楷書で、ゴシック体または明朝体を用いること</p> <p>(4) 男子は黒字、女子は赤字とする</p> <p>(5) 縫い付けの場所は後襟から 5～10 cm 下部とし、対角線にも強い糸で縫い付けること</p> <p>※未経験者は柔道衣を着用しなくても参加可能</p>
ID カード	<p>(1) 会場への入場は入場 ID カードを持っている者だけに制限する。なお、ID カード発行は次のとおりとする</p> <p>①選手</p> <p>②指導者（監督・コーチ） 1 チームにつき 2 枚</p> <p>③保護者 選手 1 名に対し 1 枚</p> <p>(2) 当日の開館は 9:00 であるが、主催者の指示に従うこと</p> <p>(3) 持ち物には必ず記名し、貴重品は各参加団体で責任をもって管理すること</p> <p>(4) 健康に不安のある人は、保護者・道場指導者などと検討し棄権すること</p> <p>(5) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること</p> <p>感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと</p> <p>選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある</p> <p>(6) 脳震盪について</p> <p>①大会前 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること</p> <p>②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする</p> <p>（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること）</p> <p>③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること</p> <p>(7) 競技の特性上、責任ある者が付添い、引率者（指導者もしくは保護者）がいない場合は出場を認めない</p> <p>選手は大会事務局から発送する大会用ゼッケンを既存ゼッケンの下部に縫い付けること</p>



## 2023年度「道場わっしょい！」in 愛媛 要項

## 〈イベント当日のスケジュール〉

入館開始 : 09:00

開会式 : 10:00

準備体操 : 10:15

※日本スポーツ協会によるアクティブ・チャイルド・プログラム(JSP0\_ACP)を実施いたします

試合開始 : 10:30 (開始前に団体戦全種目の説明を行います)

試合終了予定 : 12:30 (表彰は閉会式で実施いたします)

昼休憩 : 12:30~13:30

JSP0\_ACP 体験会 : 13:30~14:30

柔道教室 : 14:45~15:45

閉会式 : 16:00

## 【柔道教室・講師紹介】



中村 兼三

アトランタオリンピック 71kg 級金メダル



中矢 力

ロンドンオリンピック 73kg 級 銀メダル



宇高 菜絵

世界選手権 2014年 57kg 級 優勝

## 〈免責事項〉

1. 主催者は、選手に対する傷害保険に加入すると共に、試合場に医師を配置し大会開催中の事故、傷病等の応急処置を行う。なお各道場にて必ず公益財団法人全日本柔道連盟への選手登録、申請を行うこと。
2. 大会会場への往復中の事故・地震・風水害・降雪・事件については、主催者は一切責任を負いません。交通安全には十分注意のうえ、ゆとりを持って行動すること。また諸事情により大会が中止となった際の準備、移動などに関わる費用については、主催者は責任を負いません。
3. 参加申込書に記載された個人情報、イベント中に撮影された写真、または動画等の映像が、柔道教室内外の掲示板等、全柔連ホームページ、YouTubeチャンネルに掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により新聞、雑誌、テレビ局等の企業により、イベントを撮影した映像の中継・録画放送が、テレビ放映及びインターネット配信されることがある。提出された個人情報については、上記の利用目的以外に利用しない。参加申込書の提出により、個人情報、肖像権についての上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。
4. 主催者は、上記の申込規約の他、各大会規約に則って開催する。